

水痘(水ぼうそう)について

昨年度末に本校で流行がみられた水痘ですが、春休みが明けても感染が続いているようです。水痘は感染してから、症状が出るまでの潜伏期間が2週間～3週間と長いため、現在症状がなくても今後発症する可能性があります。引き続き、ご注意ください。

★感染経路★

・空気・飛沫・接触感染で、感染力が非常に強い感染症です。

★主な症状★

・虫刺されのような赤いかゆみのある発疹が現れ、水疱(水ぶくれ)、かさぶたの順で変化していきます。
・発疹が出る前に発熱等のかぜ症状が出る場合があります。
※予防接種をしている人や、一度かかったことがある人でも罹患しています。

お願い

朝の健康観察の際に、お子さまの身体を確認していただき、**赤い発疹がある場合は、小児科・内科・皮膚科等の医療機関を受診**していただくようお願いいたします。水痘と診断された場合は出席停止となりますので、必ず学校へご連絡ください。

水痘は、学校保健安全法で「**全ての発疹がかさぶたになるまで出席停止**」と定められています。

医療機関で、いつから登校可能か、確認していただくようお願いいたします。